No.26-61

2026 年 11 月 9 日
エーザイ株式会社

認知機能低下リスクの低減に向けた食生活における行動変容を支援する取り組みを推進

シルタス、Wellmira とそれぞれ連携し、科学的知見から日常の食生活の改善を個別化支援

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫）は、このたび、当社が国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの監修のもと作成した「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」の知見を活用し、シルタス株式会社（本社：東京都、以下 シルタス）および株式会社 Wellmira（本社：東京都、以下 Wellmira）とそれぞれ連携して、一人ひとりに適した食生活の改善と行動変容を支援する取り組みを推進することをお知らせします。

本取り組みでは、日々の購買情報から栄養バランスや食生活の傾向を可視化するシルタスのヘルスケアアプリ「SIRU＋」と、食事・運動・睡眠等のライフログや、健康診断結果等の PHR（Personal Health Record）を活用し、一人ひとりに応じた実践的な健康アドバイスを提供する Wellmira の AI 健康アプリ「カロママ プラス」に、それぞれ本ガイダンスの知見を取り入れます。これにより、一人ひとりの栄養傾向や生活状況に応じた食生活の改善を無理なく継続できるように支援し、認知機能低下リスクの低減に貢献することをめざします。

なお、本取り組みのうち、シルタスとの連携については、経済産業省「令和 8 年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（地域におけるヘルスケア産業推進事業）」の一環である「オレンジイノベーション・プロジェクト」に採択されています。本プロジェクトでは、認知症の当事者様をサービスの開発パートナーと位置づけ、情報の伝え方や操作性、食品提案等の改善にその声を反映していきます。

両サービスでは、利用者の希望に応じて、当社の脳の健康度セルフチェックツール「のう KNOW®」（非医療機器）や、脳の健康に関する情報を提供するポータルサイト「テヲトル」（当社のグループ企業テオリア・テクノロジーズ株式会社が提供）との連携も可能とする予定です。これにより、脳の健康への気づきや、認知症・軽度認知障害（MCI）に関する正しい理解を促すとともに、一人ひとりの状況に応じた栄養・食生活の改善や継続的な行動変容につなげることで、脳の健康維持に向けた一連の取り組みを支援していきます。

当社は、創薬を中核としながら、サイエンスとデータに基づくソリューションの創出、多様な企業・自治体・医療・介護関係者等との連携による *hhc* エコシステムの構築を推進しています。食生活は認知機能の維持に影響を与える重要な要素の一つであり、今回の取り組みを通じて、一人ひとりが科学的知見に基づき食生活の改善を実践できることをめざします。

以上

エーザイ株式会社 PR部
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10 TEL 03-3817-5120（ダイヤルイン） FAX 03-3811-3077

エーザイは「患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献し、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する」ことを基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。

hhc human health care

参考資料

1. 「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」について

エーザイは、国立長寿医療研究センターの監修のもと、WHO が推奨する栄養的介入の観点から国内外の論文をレビューし、「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」および「認知機能低下リスクの低減に寄与する宅配食／ミールキット開発の手引き」を取りまとめました。本ガイダンスは、認知機能低下リスクを低減する可能性のある食事について理解を深めることを目的としています。

関連情報：https://www.ncgg.go.jp/ri/report/20250203.html

2. 「SIRU＋」について

「SIRU＋」は、購買データを中心に多様な生活データを統合・解析し、AI が個人の健康状態に応じた最適な行動変容を支援するヘルスケアプラットフォームです。提携小売店の ID-POS※データやレシート情報等を栄養情報へ変換し、購入した食品の栄養バランスを可視化します。不足しがちな栄養素に応じた食品や健康情報等を提案し、日常の買い物を通じて自然に健康行動を取り入れられる仕組みを提供します。今回の連携では、「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」の知見を「SIRU＋」の栄養分析や情報・食品の提案に活用し、利用者の購買傾向に応じて、認知機能低下リスクの低減を意識した食生活につながる情報を分かりやすく提供します。新たな記録等の負担を増やすことなく、日常の買い物を起点として、無理なく継続的な健康づくりに取り組める仕組みの構築をめざします。

サービス情報：https://corp.sirutasu.com/appsirutasu

エーザイとシルタスの連携について：https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000035.000063841.html

※ID-POS：会員 ID 等と紐づいた購買データで、購入者ごとの商品購入履歴を把握できる仕組み

3. 「カロママ プラス」について

「カロママ プラス」は、食事・運動・睡眠等のライフログや、健康診断結果、ウェアラブルデバイス等から連携されるデータを含む PHR を活用し、パーソナル AI コーチ「カロママ」から一人ひとりに適した実践的な健康アドバイスが届く AI 健康アプリです。健康づくりの目的に応じたコースを選択でき、食事の写真等からカロリーや栄養バランスを推定し、食材や献立等を提案します。今回の連携では、「カロママ プラス」の既存の健康支援機能に、「認知機能低下リスクの低減と栄養に関するガイダンス」を活用した助言ロジックを組み込み、食品摂取の多様性、低栄養・フレイルへの配慮、栄養素の過不足等を踏まえた個別化支援を行います。

サービス情報：https://calomama.com/

エーザイと Wellmira の連携について：https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000036.000063841.html

4. シルタス株式会社について

シルタス株式会社は、「日常の行動から健康を変える」ことを目指し、購買データを中心に多様な生活データを統合し、AI で個人の健康状態を可視化するヘルスケアプラットフォームを展開しています。無理なく続く行動変容を実現することで、未病・予防領域における新たな社会インフラの構築に取り組んでいます。自治体や小売企業、食品メーカーとの連携を通じ、生活者・企業・社会の三方に価値を生むモデルを目指しています。

5. 株式会社 Wellmira について

株式会社 Wellmira は、「世界中の誰もが、自然に健康になれる社会を創る」を理念に掲げ、個人の健康データ・PHR を活用し、テクノロジー、エビデンスおよび専門家ネットワークを組み合わせたヘルスケアサービスを提供しています。AI 健康アプリ「カロママ プラス」をはじめ、健康経営、自治体・スマートシティ、オンライン保健指導等の領域で、個人の行動変容と企業・地域の健康課題解決を支援しています。